

# ぎがかり月報

加古川市議会事務局

内線:3721 ~ 3723 平成19年4月2日 414

## 第1回市議会定例会を開催

第1回定例会は2月27日に開会され、平成19年度当初予算をはじめ市長提出案件47件を原案のとおり可決し、3月23日に閉会しました。

## 一般会計当初予算を可決

総務費のうち、総務管理費における地域情報発信事業36万円の内容を質問したのに対し、理事者から「市のイメージアップを図り、市外からの集客を効果的に行うことを目的として、JR三ノ宮駅前、三宮地下街、神戸空港にある大型ビジョンに、加古川市の地域ブランドや観光情報等のPR映像を放映しようとするものである」との答弁がありました。

行政管理事務事業の委託料2,400万円の内容を質問したのに対し、理事者から「迅速かつ効率的な行財政運営を目的として、人事給与、財務会計、文書管理等を行う統合型内部管理システムを導入しようとするものであり、実施計画、予算の編成及び執行、決算、そして事業評価まで、事業全体を照会、検索、分析することが可能となる」との答弁がありました。

消費者保護対策事業641万9,000円について、消費生活相談における高齢者の占める割合を質問したのに対し、理事者から「相談者全体のうち、19パーセントが60歳以上である」との答弁がありました。これに対し、議員から「高齢者が被害を受ける事例が多くなっていることから、今後とも十分な対応を行ってほしい」との要望がありました。

自治振興事業の市町内会連合会行政事務委託料1億1,205万円について、議員から「今後とも、町内会連合会との協議を進め、委託料の透明性

をさらに高めてもらいたい」との要望がありました。

ブラジル移民100周年記念事業の負担金補助及び交付金300万円の内容を質問したのに対し、理事者から「マリンガ市が建設を予定している日本庭園について、技術者を派遣し、石や植物の選別、石組み等の技術について指導、支援しようとするものである」との答弁がありました。

戸籍住民基本台帳費における住民基本台帳ネットワーク事業1,576万7,000円について、活用状況を質問したのに対し、理事者から「年金受給者の現況確認やパスポート取得時の本人の住所確認、広域住民票の発行などに活用されている」との答弁がありました。これに対し、議員から「個人情報の保護については、慎重に対応してほしい」との要望がありました。

衛生費のうち、保健衛生費における看護専門学校運営事業の委託料9,227万円について、平成19年度は3年生だけの在学となるが、平成18年度とほぼ同額を計上している理由を質問したのに対し、理事者から「委託料の9割近くが教職員等の人件費であり、教育実習現場への学生の引率などに教職員が必要なことから、減員は出来ないためである」との答弁がありました。

清掃費におけるクリーンセンター解体撤去事業2億8,333万2,000円に関連して、跡地の整備計画を質問したのに対し、理事者から「温浴施設、及び事業系ごみの対策として紙類を保管し資源化していくストックヤードを整備する予定であり、今後は周辺住民の十分な理解を得られるよう努めていきたい」との答弁がありました。

労働費のうち、労働諸費における若者就職支援事業32万5,000円について、講座の募集人数と

実施方法を質問したのに対し、理事者から「4講座で、合計40名を募集しており、1クラス10名の少人数指導により行うこととしている」との答弁がありました。

農林水産業費のうち、農業費における未利用農地等活性化緊急対策事業2,400万円の内容を質問したのに対し、理事者から「農業従事者の兼業化、高齢化により、担い手不足が深刻になっていることから、JA等とともに耕作請負などを行う法人を設立し、新規就農者、帰農者をはじめとする後継者の育成を行おうとするものである」との答弁がありました。

商工費のうち、観光費における加古川まつり運営事業の委託料3,355万円について、平成18年度と比べ500万円増額となっている理由を質問したのに対し、理事者から「JR加古川駅南広場の整備工事に伴い、花火大会会場への経路が駅北側に変更となることから、警備員の増員等に要する経費を計上したことと、花火の打ち上げ数を2,300発から3,000発に増やすための経費を計上したことが主な理由である」との答弁がありました。

土木費のうち、都市計画費における都市景観形成事業の委託料322万3,000円の内容を質問したのに対し、理事者から「道路上の違法な立て看板等の広告物について、シルバー人材センターに委託し、撤去しようとするものである」との答弁がありました。

下水道費の合併浄化槽設置補助事業1,776万2,000円について、補助件数を質問したのに対し、理事者から「平成19年度以降は公共下水道及び農業集落排水の整備計画区域外に限って補助を行うこととしており、対象約770戸のうち平成18年度までの補助金交付件数は204件で、これまでの実績から年間30件分を見込んでいる」との答弁がありました。

公園費の加古川河川敷グラウンドゴルフ整備調査事業300万円の内容を質問したのに対し、理事者から「1,000人規模の大会が開催できるよう、コースのレイアウトや公認取得の方法、河川敷

における構造物の設置基準などを調査しようとするものである」との答弁がありました。

教育費のうち、中学校費におけるメンタルサポーター配置事業2,432万9,000円について、効果と今後の指導方針を質問したのに対し、理事者から「平成18年度においては、103名の生徒について何らかの改善が見られた。今後は、不登校生を出さないための対策についても検討していきたい」との答弁がありました。

小学校・中学校・幼稚園アスベスト対策事業6,796万円の内容を質問したのに対し、理事者から「平成18年9月に、石綿の含有率に関する規制の範囲が1%から0.1%に拡大されたことから、小学校6校、中学校2校、幼稚園1園について対策を講じようとするものである」との答弁がありました。

社会教育費における家庭教育支援相談事業1,257万3,000円について、事業充実に向けた今後の取組みを質問したのに対し、理事者から「平成17年度より、臨床心理士1名を常駐させているが、子どもだけでなく、親の不安や悩みも深刻化していることから、親子同時に別室でカウンセリング等ができるよう、相談体制を強化することとしている」との答弁がありました。

#### 開発事業の調整等に関する条例を制定

これは、開発事業等に関し、地域の特性に応じた良好な都市環境の形成を図るとともに、安全で機能的なまちづくりを推進しようとするものです。

手続きに従わない者への対応を質問したのに対し、理事者から「勧告しても正当な理由なく応じない場合、その事実を市の掲示板により公告すること、所管課のホームページに掲載すること、担当課窓口に掲示することの3点を検討している」との答弁がありました。

また、紛争調整制度における調停の方法について質問したのに対し、理事者から「市職員のアっせんによって解決に至らない場合は、専門の弁護士と建築士が調停を行うこととしてい

る」との答弁がありました。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の  
一部改正条例を可決

これは、し尿の処理手数料の額、その徴収時期等を見直そうとするものです。

処理手数料値上げによる滞納者への対応を質問したのに対し、理事者から「生活困窮世帯については、分納、徴収猶予など柔軟に対応するとともに、悪質な滞納者については、収集時に現金で徴収する方法も検討している」との答弁がありました。

代表質問

3月6日、7日に行われた代表質問には、7議員が質問に立ちました。

神吉耕藏（新政会）

- 1．少子化・人口減少問題について
- 2．市町の合併について
- 3．綱紀肅正について
- 4．田園まちづくりについて

名生昭義（市民クラブ）

- 1．平成19年度施政方針について
- 2．行財政問題について
- 3．地方自治法の改正問題について
- 4．「加古川市都心再生プラン」の事業実施について

大西健一（公明党議員団）

- 1．平成19年度施政方針について
- 2．新年度予算について
- 3．新行政改革大綱について

岩城光彦（平成クラブ）

- 1．行財政改革のスピードアップについて
- 2．中心市街地の活性化について
- 3．市民病院の人材確保と運営主体について
- 4．乳幼児医療費助成事業について
- 5．障害者（児）福祉について
- 6．保育行政について
- 7．加古川市敬老会について
- 8．子どもの健全育成について

山川 博（日本共産党議員団）

- 1．格差拡大と貧困増大の現状について
- 2．教育基本法改悪への対応について
- 3．神戸製鋼所等による環境汚染への対応について
- 4．まちづくりの現状と課題について
- 5．食肉センターの運営について
- 6．後期高齢者医療制度による75才以上の住民の負担増と医療疎外について

西田重幸（無所属クラブ）

- 1．障害者自立支援法について
- 2．海洋療法タラソテラピー施設について
- 3．新クリーンセンター運營業務委託について
- 4．学校、園における警備員の配置について

松崎雅彦（市民ネットワーク）

- 1．「安全で機能的なまちをめざして」について
- 2．「安心して健やかに暮らせるまちをめざして」について
- 3．災害対策の強化について
- 4．教育施策の充実、強化について

一般質問

3月8日、9日に行われた一般質問には、10議員が質問に立ちました。

広瀬弘子（日本共産党議員団）

- 1．し尿くみ取り料の改定について
- 2．加古川北部のかこバス路線拡充について
- 3．住民税増税による保育料増額対策について

中村照子（日本共産党議員団）

- 1．多重債務者救済施策を求めることについて
- 2．介護ベッドなど福祉用具の利用制限の緩和について
- 3．心ふれあうまちづくりをめざす公民館運営について

畑広次郎（市民クラブ）

- 1．ゾーンバス拡充について
- 2．今後のスポーツ振興について
- 3．公園・河川敷公衆トイレについて
- 4．中学校部活動について

松本裕一（新政会）

- 1．観光振興と地域学の推進について

2. 選挙投票率について

未澤正臣（新政会）

1. し尿処理手数料の改定について
2. 「市民負担率」について
3. 市街化調整区域における社会資本整備について

井筒高雄（市民ネットワーク）

1. 神戸製鋼所等、環境汚染問題について
2. 自治体職員の雇用のあり方について

西多 攻（平成クラブ）

1. 交通安全・防犯対策の促進について
2. 尾上公民館の建設準備に向けた取り組みについて
3. スポーツの振興の考え方について
4. 環境問題について
5. 加古川市の「まちづくり」の線と面について

新屋英樹（新政会）

1. 就学前教育について
2. 今後のスポーツ振興について
3. 産業の振興について
4. 職員採用について

三島俊之（公明党議員団）

1. 「地方行政の次なる取り組み」について
2. 「新介護保険制度」の実態と課題について
3. 「高齢社会対策のあり方」について
4. 「聴力検診」で認知症の予防について
5. 「活字文書読み上げ装置」の設置推進について

今井淳子（公明党議員団）

1. 妊婦健診料の助成拡充について
2. 食物アレルギー対策について
3. 加古川市民病院について

請願

[ 不採択となったもの ]

○請願第 1 号 最低保障年金制度の創設を求めることについて

○請願第 2 号 「高校教育改革第 2 次実施計画」は地元自治体・住民の意見を十分に聞き、合意のもとで策定す

ることを求めることについて

○請願第 3 号 全国一斉学力テストへの参加をやめることを求めることについて

○請願第 4 号 個人情報保護の点で大きな問題を持つ全国一斉学力テストについて

○請願第 6 号 「土地開発許可」及び「(仮称)加古川市開発事業の調整等に関する条例」の制定について

[ 継続審査となったもの ]

○請願第 5 号 神戸製鋼所等の公害対策について  
陳情

[ 不採択となったもの ]

○陳情第 1 号 加古川市臨時職員の雇い止め問題の緊急な解決について

各常任委員会における調査事項等

総務常任委員会

～ 報告事項 ～

加古川市国民保護計画について

～ 質問事項 ～

幼稚園の用務業務の委託について

建設水道常任委員会

～ 現地視察 ～

別府地区雨水幹線整備事業について

文教経済常任委員会

～ 報告事項 ～

教育委員会の機構改革について

加古川市指定文化財について

川西小学校区児童の中学校就学について

3月19日、特別委員会を開催

神戸製鋼所等環境汚染問題調査特別委員会

環境対策連絡会について

神戸製鋼所加古川製鉄所・関西熱化学ベンゼン

排出状況について

中間報告について

\*\*\* 4月の行事予定 \*\*\*

12日（木）会派代表者会

20日（金）各常任委員会・議会運営委員会

24日（火）神戸製鋼所等環境汚染問題調査特別委員会